

# 図書館雑感



## 児童図書室からこんにちは!

こども室には、毎日大勢の子ども、親子連れが本との出会いを求めて訪れてきます。その様子を見ていると、子どもの活字離れが問題となっていることなど、どこかよその世界のこのようにも思えます。

「子どもの読書活動の推進に関する法律」が平成13年施行され、平成14年8月には、国の「子どもの読書活動の推進に関する基本的な計画」が策定されました。そして、現在宮崎県においては「宮崎県子ども読書活動推進計画」を策定中です。

国を挙げて子どもの読書活動を推進していくという、大きな流れの中で、最近特に思うのが、本と子どもたちとを結ぶ立場にある、私たち大人のことです。

子どもが本と出会うのはどこでしょう。家庭、保育園、幼稚園、児童館、学校、近所の文庫、図書館等色々ありますが、そのどこにも必要なのが、本を子どもたちに手渡す人の存在です。

私たちは皆、子どもに一生の心の糧となる本と出会って欲しい、本により、想像の翼を広げ、人生を深く知り、生きる知恵を得、のびのびと育って欲しい、と願っています。

ところで、その私たち大人が、現在どれだけ心にゆとりを持って本を読んでいるのでしょうか。子どもは大人が本に親しむ姿を通じて、読書の楽しさを感じ取っていきます。子どもに本を与えるだけでなく、私たち大人が本を読み、知識を広げ、心を豊かにすること、また、子どもと本を広げ共に楽しむこと、子どもの好きな本、自分の好きな本について子どもと語り合うこと、そんな時間や空間の大切さを、図書館を訪れる方々を見ると感じます。

子どものための読書環境を整えるということは、私たち大人が読書の喜びや意義を考えることでもあります。

図書館が、その中で皆さんにどのようなことができるのか、考え、できることから始めていきたいと思う今日この頃です。



## 体験・調べ学習・見学者一覧

月・日	団 体 名	人数
5月9日	清武町立大久保小学校 3年生	63
9日	宮崎大学附属中学校 2、3年生	12
16日	宮崎市立瓜生野小学校 2年生	38
21日	宮崎市立池内小学校 3年生	65
22日	宮崎市立大宮中学校 3年生	230
22日	高崎町立高崎麓小学校 3、4年生	29
23日	野の花幼稚園 5、6才児	51
6月12日	野尻町立紙屋中学校 3年生	19
13日	佐土原町立那珂小学校 6年生	52
17日	宮崎市立住吉中学校 3年生	17
19日	宮崎市立宮崎西中学校 3年生	24
24日	佐土原町立広瀬中学校 3年生	27
7月2日	西都市立都都郡中学校 1年生	6
8日	宮崎市立赤江東中学校	5
11日	宮崎市図書館部会 (高校)	150
17日	野尻町立紙屋中学校 1年生	19
22日	宮崎女子短期大学実習生 (~7.31)	6
22日	図書館情報大学実習生 (~8.8)	2
8月12日	県立宮崎南高等学校 1年生	3
20日	宮崎市立宮崎西中学校 2年生 (~22)	5



## 外国人から見た 県立図書館

Miyazaki Prefectural  
Library

宮崎県立宮崎南高等学校 A L T  
ジェネヴェイヴェ・ソーヴェ



県立図書館を初訪問する際、何を頭に描いて行ったらいいのか、外国人の私には、あまり見当が付きませんでした。

最初に私の胸を打ったことは、図書館周辺の静かな雰囲気と建物が、周囲の景観に見事に溶け込んでいることでした。あらゆる年齢層の人々や国籍の違う人々が、暖かな夏の日差しを浴びて、のんびりするために集まることのできる場所のように思われました。

本を読んだり両親と遊んでいる子どもや、フリスビーをしている10代の若者たちがいましたが、ほとんどの人は、木陰に座り、心ゆくまで読書していました。

日本語がほとんどわからないために、私の訪問は手持ちぶさたになるのではないかと心配していましたが、幅広い分野の英語の本や世界の地理に関する雑誌まで揃えてあるのには驚きでした。

新聞閲覧室は、大変快適で、私の国のニュースをたっぷり読むことが出来ました。いろいろなコーナーで、豊富な蔵書を活用している人々の姿に感動しました。学校でのテストに備えて勉強をしている南高校の生徒達がいて、私が今教えている生徒にも偶然ですが会いました。

県立文化公園には、美術館やコンサートホールもあり、図書館を訪れると、これらの建物の卓越したデザインに圧倒されまです。ここは、地元の人々や外国人にとって、日曜日の午後をゆったり過ごし、ひよっとしたら新しい友人を作るのにふさわしい場所かも知れません。

要するに宮崎県立図書館は、ただ本を読むことが、出来るだけでなく、注目すべき文化体験の場でもあると思います。

### Miyazaki Prefectural Library

As a foreigner I wasn't sure what to expect on my first visit to the Miyazaki Prefectural Library. What first struck me was the serene atmosphere and how harmoniously the architecture blended into its environment. It felt like a place where people of all ages and nationalities could gather to bask in the warm summer air and to escape the fast pace of city life. There were children reading and playing games with their parents, teenagers tossing a Frisbee but most were content simply to sit and read books beneath a shady tree.

Because of my limited knowledge of the Japanese language, I feared my visit would leave me empty handed. Much to my surprise, there was a wide selection of English books and magazines that even included National Geographic. The newspaper reading room was quite comfortable and I thoroughly enjoyed catching up on news from my home country. I was impressed with the fact that there were people in every section, putting the library's wealth of resources to good use. I even bumped into a few of my students from Minami Koko who were preparing for upcoming exams. The Prefectural Culture Park is also home to the art museum and concert hall. When visiting the library, one cannot help but appreciate the inspired design of these buildings. This is a wonderful place for locals and foreigners to relax on a Sunday afternoon and perhaps even make new friends. In short, the Miyazaki Prefectural Library is not only a place where one can read a book; it is a cultural experience that is not to be missed.

Genevieve Sauve

### CALENDAR 県立図書館10~12月の休館日

10月	6 27	13 20	11月	10 17 24
12月	1 22 29	8 23 30	15 28 31	※11月3日は開館